

記者発表(発表)・資料配付)				
月/日 (曜日)	担当部局	T E L	発表者 (担当者)	その他 配付先
4/30 (水)	但馬県民局豊岡土木事務所 まちづくり建築課	0796-26-3755	まちづくり参事 木戸 政規 〔まちづくり建築課長 八幡 竜介〕	—

住宅耐震模型「ピノキオぶるる」を無償貸与します！ ～令和7年度 但馬地域の住宅耐震化の促進について～

令和6年能登半島地震では、16万棟を超える住宅に被害をもたらしましたが、但馬地域で同規模の地震が発生した場合も大きな被害が予想されることから、住まいの耐震化の促進が急務です。このため、但馬県民局と管内5市町は、地域の事業者とも連携し、住宅耐震化を促進するため取組を進めており、以下の通り令和7年度取組について御紹介します。

記

1 住宅耐震模型の無償貸与について

住宅耐震模型「ピノキオぶるる」を、より多くの方に活用していただくため、今年度から、教育機関や業界団体等、関心のある団体に無償貸与します。また、北但大震災100年メモリアルイベントの一環として、「ピノキオぶるる」の使い方や、住まいの耐震ワークショップの実施方法の講習会を開催します。

<住宅耐震模型の使い方講習会>

日時 令和7年5月16日(金) 15時～16時
場所 豊岡市稽古堂(豊岡市中央町2-4)3階交流室
参加 市町職員、教育機関、建築関係者ほか
耐震ワークショップを実施しようとする方
申込 QRコードによる申し込み
当日参加も可能です。



住宅耐震模型「ピノキオぶるる」



お申込みはこちら

2 県と管内5市町の耐震化にむけた令和7年度取組

各市町が令和7年度からの耐震改修補助制度を拡充しているため御紹介します。

(1) 各市町の戸建て住宅の耐震改修工事費補助制度の拡充

① 主な拡充内容(詳細は別紙)

- ・全市町で耐震診断を無料化
- ・全市町で低価格で改修工事が行える補助メニューを整備。
- ・耐震改修工事に対し、100万円に加えて、全市町で30万円以上の加算。

【裏面に続く】

② 各市町のメニュー拡充の状況

市町	追加・拡充するメニュー	開始予定
豊岡市	(昨年度全メニュー拡充済)	開始済
朝来市	簡易型、屋根軽量化型、シェルター型、パッケージ型、独自加算 30 万円	R7 年 4 月 開始済
香美町	簡易耐震診断を無料化	
養父市	簡易型、屋根軽量化型、シェルター型、建替型、パッケージ型	R7 年度 第一四半期中
新温泉町	屋根軽量化型、シェルター型、独自加算 40 万円	

(2) 県民局の取組

① 「木造住宅の耐震リフォーム達人塾 in 但馬」の開催

耐震改修工事において比較的安価で工期の短い「低コスト工法」の普及を図るため、木造住宅の耐震改修に携わる技術者向けの講習会「耐震リフォーム達人塾 in 但馬」を令和 7 年度も開催を予定しています。

② まちづくり出前講座

管内の中高生向けに県民局が実施する「まちづくり出前講座」のメニューの一つとして、耐震ワークショップを実施します。(R 7 年度は、豊岡総合高校、出石中学校で実施予定)

4 問い合わせ先 豊岡土木事務所まちづくり建築課 八幡・松尾 TEL0796-26-3755

(各市町の耐震化担当課)

豊岡市	建築住宅課	0796-21-9018
養父市	土地利用未来課	079-664-1410
朝来市	都市政策課	079-672-6127
香美町	建設課	0796-36-1111
新温泉町	建設課	0796-82-3115

令和7年
5/16 (金)
15時～



@豊岡稽古堂
3階交流室



住宅耐震模型の貸与はじめました

多くの方に住まいの耐震改修の重要性が分かっていただけるよう、但馬県民局が、希望する団体に住宅耐震模型「ピノキオぶるる」を無償貸与します。ぶるるの使い方の講習会を開催しますので、ご参加ください。

※貸与には講習を受講いただく必要があります。



お申込みはこちら

【日時・場所】

令和7年 5月16日(金) 15:00～16:00
豊岡稽古堂3階交流室3-1

【対象団体】

- ・市町、教育機関、建設業協会、建築士事務所協会、建築士会、教育機関
- ・その他、耐震ワークショップの実施に関心のある団体

【申込方法】

上記のQRコードからお申込みください。
お申込みがなくても会場に余裕があれば参加できます。

【申込期間】

令和7年5月1日～5月15日まで



主催：兵庫県但馬県民局豊岡土木事務所
まちづくり建築課
TEL：0796-26-3756

住宅耐震模型の使い方講習会

但馬県民局 住宅耐震模型の貸与について

兵庫県内でも耐震化率が特に低い、但馬地域の住宅耐震化に向けた意識啓発のため、住宅耐震模型を活用した講習会、耐震ワークショップ等が広く行われるよう、希望する団体に住宅耐震模型「ピノキオぶるる」を貸与します。

1 県民局は、県民局管内にある以下の団体（支部を含む）が、住宅の耐震性の確保に向けた講習会やワークショップを実施しようとする場合、耐震模型「ピノキオぶるる」を無償貸与します。

・市町、建設業協会、建築士事務所協会、建築士会、教育機関など

※地域の自治会が希望する場合、市町への貸与により実施していただきます。

2 貸与を希望する団体は、豊岡土木事務所まちづくり建築課に貸与を申し込むとともに、使用するまでに、耐震模型の使用方法等に関する講習を受けてください。また、使用後は速やかに返却いただき、実施した内容について概要と写真を提出してください。

3 上記の講習は、豊岡土木事務所まちづくり建築課が随時行います。

<貸与申込> 豊岡土木事務所まちづくり建築課 八幡・松尾

TEL：26-3756 E-Mail：toyookadoboku@pref.hyogo.lg.jp

<ピノキオぶるる> 応用地震計測株式会社 制作

壁や筋交い、屋根の変更により実際に揺らすことで建物の耐震性を理解

磁石とゴムを利用し、子供でも短時間で簡単に組み立て、実験ができる仕様



申込事項：団体名、担当者名、連絡先E-mail、貸与予定日、使用予定日、返却予定日（E-mailで申込可）様式任意

報告事項：団体名、担当者名、連絡先E-mail、使用日時・場所、参加者数、参加者属性、写真（E-mailで報告可）様式任意

4/30 記者発表「令和7年度 但馬地域の住宅耐震化の促進について」参考資料

【図1】各市町の住宅耐震化補助制度のメニュー整備状況

	診断	設計	改修	市町加算額	パッケージ型	簡易型	シェルター	屋根	建替
豊岡市	○無料	○	○	最大50万	○	○	○	○	○
養父市	○無料	○	○	最大30万	▲	▲	▲	▲	▲
朝来市	○無料	○	○	●最大30万	●	●	●	●	○
香美町	●無料	○	○	○最大40万	－	○	○	○	○
新温泉町	○無料	○	○	▲最大40万	－	○	▲	▲	－
但馬実績	2,480	94	49		0	5	0	0	3
全県実績	60,730	4,907	4,260		12	379	5	80	593

○：R6.10月から拡充済 ●：R7.4月から拡充済 ▲：R7年度第一四半期中拡充

※実績は、制度創設からR6年度末までに制度を活用した件数の合計。

(参考) 耐震化関係データ

	兵庫県全体	但馬地域	引用元
耐震化率	90.1%	70%前後	H30県耐震改修促進計画
高齢化率	29.3%	38.0%	R5県福祉部調べ
空き家率	13.4%	17.4%	H30 住宅土地統計調査
住宅面積	約95㎡	約160㎡	H30 住宅土地統計調査

4/30 記者発表「令和7年度 但馬地域の住宅耐震化の促進について」参考資料

【図2】県と市町で実施している住宅耐震化補助制度のメニューの概要

※各市町はこの中から、地域の実情に応じて必要なメニューを実施

メニュー	概要	戸建て住宅の標準補助額※1	県費充当 ※4
① 耐震診断	診断員を派遣して簡易な耐震診断を実施	(全額負担)	○
② 計画策定費補助	有資格者による補強設計への補助	費用の2/3(最大20万円)	○
③ 改修工事費補助	耐震改修工事への補助	費用の4/5(最大100万円)	○
ア 市町独自加算	③に加えて市町が独自に上乗せ	(図1のとおり)	—
イ 積雪加算	多雪区域※2にはアに加えてさらに上乗せ		○
④ パッケージ型	県登録事業者による②と③の一括申請	②+③	○
⑤ 簡易型	必要な耐震性の7割を満たす工事への補助	費用の4/5(最大50万円)	○
⑥ シェルター型	住宅の一部に整備する耐震シェルターへの補助	定額50万円(高齢者世帯※3は100万円)	○
⑦ 屋根軽量化型	屋根を軽量化する工事への補助	定額50万円	○
⑧ 建替	旧耐震基準で建てられた住宅の建替への補助	費用の4/5(最大100万円)	○

※1 市町により異なる場合あり

※2 但馬地域全域が対象

※3 居住者全員が65歳以上に世帯

※4 ○：あり、—：なし